

② サンプルと解説

【この書式で対応する場合の例】

- ・ 通級による指導として、特別な教育課程を編制して指導を行う場合で、指導計画を個別に立案して取り組むスタイルである。
- ・ 通級による指導では、「自立活動」の指導を行う。その中で、「各教科の内容を取り扱うことができる」ということが、新学習指導要領に規定されている。これらは、例えば、「学習の方法を学ぶこと」によって、①学習に対する興味・関心・意欲が高まった、②学習態度が身に付いた、③学習への集中が持続するようになった、というような成果を生む取組のこと。あるいは、学習の仕方について学ぶなど、「手立ての獲得に係る指導」のことである。

連絡表			
平成●●年度		(自立活動指導計画)	
作成日 平成●●		取扱い	
所属	小学校 ●年●組	氏名	●●●●●●(●)
担任	●● 先生	担当	●●●●
主訴	言語発達の遅れ ・単語や文を正しく読み、意味を理解することが難しい。新しい指示や説明について理解が難しい。伝えたいことを整理して話せない。		
初回指導日	平成●●年●月●日(小●)	指導形態	個別指導
		指導時間	毎週●曜日 ●:●~●:●
本人の願い	算数が好きになりたい。国語ができるようになりたい。音読がじょうずにならなかつたらいいと思う。		
保護者の願い	学習に進んで取り組むようになってほしい。 訊かれたことに対して、相手に伝わる話ができるようになってほしい。		
その他	●●年時(●●●●●)学級担任の紹介で市こども発達支援センターを利用。WISC-IV検査実施。全体的な知的発達水準は「低い(境界域)」であることが示された。事務的な作業を正確に数多くこなしていくのは得意な傾向にある。視覚的な情報から理解しまとめ上げるのが苦手。また、情報を頭に短時間留めておくのが苦手な傾向にある。やり方や考え方を短い言葉で順序だてて、丁寧に説明してあげると理解が深まる。		
指導目標	<input type="checkbox"/> かたまりとして語を捉え、文を正しく速く読めるようにする。 <input type="checkbox"/> 目やからだスムーズに動かせるようにする。		
通級指導教室での指導内容および本児の様子	1 コミュニケーション <input type="checkbox"/> 言語の受容と表出に関すること。 ・言葉で言われたことを理解したり、文字や文章を読みとって理解したりする力を高める。ともに、自分の考えや出来事を相手に分かるように伝えたりする力を高める。 2 身体の動き <input type="checkbox"/> 作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること。 ・読み書きが苦手な本児に対して、目の動き、目と手の協応運動などの向上を図る指導		
	指導内容	本児の様子	
	1 読むこと ・特殊音節(促音)	・読みのアセスメントプリントを実施してみたところ、促音の深刻さが見られました。本人には大きな苦痛を感じていました。読めるようになりたい意欲もあるので、特殊音節に学習していくことにしました。絵カードや動作カードを用いて繰り返し学習しています。本人は「ためらい」を感じているようなので、意欲を継続させながら学習を進めたいと思います。読解力の向上につなげていけたらと思います。	
	2 目やからだの動き ・眼球運動のトレーニング ・サーキット	・眼球運動の様子をチェックしてみたところ、眼球運動のトレーニングが効果的だとわかりました。読みや書きに少なからず影響を与えていると考えられます。眼球運動のトレーニングを始めました。また、全体を見る力やバランスの向上のために、自分で作ったサーキットコースを他児も仲間に入れて楽しむ活動をしています。	

「本人の願い」
・ 「こんなことができるようになりたい」「こんな気持ちでいたい」など、本人の願いを記入する。

「保護者の願い」
・ 「こんなことができるようになってほしい」「こんな気持ちでいてほしい」など、保護者の願いを記入する。

「その他」
・ 本人の得意なこと、苦手なことを明らかにし、サポート方針を記入する。

「指導目標」
・ 期待する姿を行動目標の形で記入する。

「指導内容」
・ 自立活動の内容区分、項目等を観点に、子どもに取り組ませたい指導内容を記入する。
・ 子どもの変容を評価し、今後の学習についてコメントを添える。

(5) 特別支援学級で使用している書式

○ 書式例

児童名		生年月日	年	月	日	歳	第	学年	組	
(諸検査)										
現 在 の 実 態	子どもの願い	保護者の願い								
	健康面									
	運動手先									
	学習態度									
	学 業	国語								
		算数								
		その他								
社会性・情緒面等										
<実態の分析と指導の方向性>										

長期目標（今年度の目標）		主な指導の場・メモ・留意点
学習面		
生活面		
社会性 対人関		

前半の取り組み		
具体的な手立て		校内の支援
学習面・社会性	生活面 対人関係	
指導の評価（変容と課題・手だての有効性）		後半に向けて（指導の方向性）
後半の取り組み		
具体的な手立て		校内の支援
学習面・社会性	生活面 対人関係	
指導の評価（変容と課題・手だての有効性）		来年度に向けて（指導の方向性）

(6) 高等学校で使用できる書式(個別の教育支援計画一体型)

① 書式例

個別の教育支援計画

- ・ この書式は、県教育委員会が作成し、令和3年3月に群馬県立高等学校あて送付した参考様式である。
- ・ 表紙・実態把握チェックシート・個別の教育支援計画・個別の指導計画等をシートごとに記載するタイプで、1つのエクセルファイルとなっている。(これらをまとめて「個別の教育支援計画」と呼ぶ。)
- ・ 当該生徒のファイルを立ち上げることによって、個別の教育支援計画及び個別の指導計画の両方が作成されたこととなる。
- ・ 本書式を使用せず、各校で定めた書式を使用することもできる。各校での積極的な作成・活用が期待される。

学校名	
ふりがな	
本人氏名	

学年・組等	保護者確認欄			
	令和	年	月 日	印
	令和	年	月 日	印
	令和	年	月 日	印

HR	校長印	担任印
年 組		
年 組		
年 組		

実態把握チェックシート

HR	ふりがな	
	氏名	

学校名	
記入日	令和 年 月 日
実施者	

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
1 聞く	① 2つ以上の口頭での指示を覚えて行動する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	② 集団場面で、一斉の指示を聞く。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	③ 口頭での指示の内容を理解して行動する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
2 話す	① 状況に応じて、話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方に注意して話す。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	② 相手に分かるように、言葉や助詞を適切に使って話す。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	③ 自分の考えが的確に伝わるように、自分の立場や考えを明確にして話す。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	④ グループで、共通の内容を話し合いまとめる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
3 読む	① 長音、拗音、促音、撥音を含んだ単語を、まとまりとして正しく読む。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	② 既習の漢字を正しく読む。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	③ 語句や行を抜かしたり繰り返したりせず、正しくスムーズに音読する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	④ 文章を読んで、文章の要点をまとめる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
4 書く	① アルファベットや長文を正しく書く。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	② 既習の漢字を正しく書く。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	③ 時間内に板書を正しく書き写す。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	④ 句読点、段落を意識して書く。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
5 計算する	① 数の概念を理解する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	② 簡単な計算を暗算でする。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	③ 四則の混合や()を用いた式について理解し、正しく計算する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	④ 既習の公式を覚えて計算する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
6 推論する	① 長さや重さなどの量を比べたり測ったりする。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	② 時間や時刻の概念を理解する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	③ 文章題の意図を理解して立式し、説明する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	④ 図形の特徴を理解し、定規やコンパスを使って正確に作図する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	⑤ 物事を順序立てて取り組む。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
7 運動	① 道具と体の動きを協調させて集団で運動する。(ドリブル、ボール蹴り等)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	② バランスをとりながら全身運動(走・跳・投)をする。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	③ 学習中、15分以上座った姿勢を保つ。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4
	④ 体操やダンスをスムーズに行う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	4

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
8 動作	① はさみを使って直線や曲線を線に沿って切る。	○	○	○	●	4
	② 用途に合わせて定規やコンパスを操作する。	○	○	○	●	4
	③ 用途に合わせた作品を折る。	○	○	○	●	4
	④ 蝶結びをする。	○	○	○	●	4
	⑤ 正しい箸の握り方で物をつまむ。	○	○	○	●	4

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
9 生活 スキル	① 基本的な生活習慣が身に付いている。	○	○	○	●	4
	② 健康管理をする。(病気の予防、通院、服薬等)	○	○	○	●	4
	③ 身だしなみや清潔に気を付け、時と場合に応じた服装をする。	○	○	○	●	4
	④ 公共の交通機関を使って目的地まで移動する。	○	○	○	●	4
	⑤ 金銭管理をする。	○	○	○	●	4
	⑥ スケジュール管理をする。	○	○	○	●	4

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
10 注意 ・ 集中	① 一つの活動に集中して取り組む。	○	○	○	●	4
	② 課題や活動を最後まで責任をもってやり遂げる。	○	○	○	●	4
	③ 必要なものを忘れずに準備する。	○	○	○	●	4
	④ 道具や用具を整理整頓して片付ける。	○	○	○	●	4

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
11 行動 の 調整	① 自分の席で落ち着いて授業を受ける。	○	○	○	●	4
	② 意に沿わないことや苦手なことでも自ら気持ちを落ち着けて行動する。	○	○	○	●	4
	③ 話を最後まで聞いてから自分の意見を言う。	○	○	○	●	4
	④ 状況を判断し、順番を待つ。	○	○	○	●	4
	⑤ 急な予定変更に対応する。	○	○	○	●	4
	⑥ 自分の特徴を理解し、状況に応じて行動を調整する。	○	○	○	●	4

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
12 対 人 関 係	① マナーやルールを守って行動する。	○	○	○	●	4
	② 指示通りに作業をしたり、注意を受けて修正したりする。	○	○	○	●	4
	③ 協調してグループ活動をする。	○	○	○	●	4
	④ 同年齢や異年齢の友達関係を作る。	○	○	○	●	4

		1	2	3	4	値
		難しい	できることが少ない	できることが多い	いつでもできる	
13 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	① 相手や場面に応じたあいさつをする。	○	○	○	●	4
	② 場面や相手の立場(役職)を考慮した言葉遣いをする。	○	○	○	●	4
	③ 友達と一方的でない会話をする。	○	○	○	●	4
	④ 自分の気持ちや考えを相手に分かるように伝える。	○	○	○	●	4
	⑤ 分からないことを質問したり、困った時に援助を求めたりする。	○	○	○	●	4
	⑥ 相手の気持ちや周りの状況を理解し、場に応じた適切な発言をする。	○	○	○	●	4

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
聞く	話す	読む	書く	計算する	推論する	運動	動作	生活スキル	注意集中	行動調整	対人関係	コミュニケーション
4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0

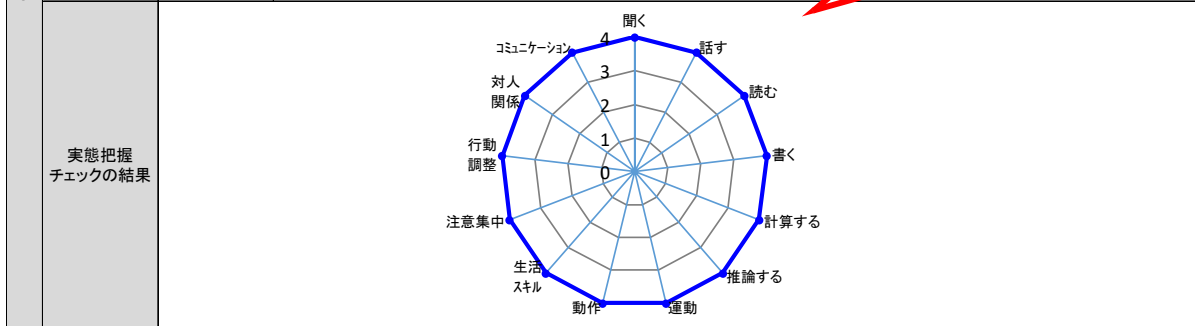
個別の教育支援計画

ふりがな	
氏名	

住所 連絡先	〒	
	TEL	保護者氏名

本人の様子	家庭・地域生活の状況			
	好きなこと 得意なこと (強み)			
	苦手なこと (困難さ)	[学 習]		
		[運動・動作]		
		[生活スキル]		
[行 動]				
	[対人関係]			

・「実態把握チェックシート」にチェックした数値が、自動的にグラフ化されるようにできている。



希望・願い	本人	[現 在]		
		[将 来] ()年後		
	保護者	[現 在]		
		[将 来] ()年後		

合理的配慮	配慮の内容		評価

支援者・関係機関との連携	支援者・機関名	支援の役割・方針	所見等

個別の指導計画
【配慮事項編】

学校・課程	ふりがな	
	氏名	
	HR	担任名

教科・領域等	配慮事項	取組の様子
国語		
地理歴史		
公民		
数学		
理科		
保健体育		
芸術		
外国語		
家庭		
情報		
理数		
総合的な探究の時間		
特別活動		
学校生活全体		

- ・ 高等学校では、各教科の目標と内容がすでに決まっているため、個別の指導計画では、各教科・領域等における「配慮事項」を記入する。
- ・ 各校のカリキュラムに合わせて教科・領域等の名称を変更したり、生徒の実態に合わせて変更したりすることができる。
- ・ 必要な箇所に必要な内容を記入するので良く、すべての欄を埋め尽くす必要はない。
- ・ 詳細は、「サンプルと解説」を参照。

個別の指導計画 【自立活動編】

	ふりがな	
	氏名	
学校名	HR	担当者

中長期目標			
	1学期	2学期	3学期
短期目標			
主な内容	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <ul style="list-style-type: none"> 高等学校における通級による指導(以下「高校通級」と言う。)を利用している生徒については、「自立活動」の指導について、高校通級担当者が個別の指導計画を作成し、評価も記入する。 高校通級を利用している生徒の在籍校では、個別の指導計画(自立活動編)を基にして、自立活動の単位の判定等を行う。 詳細は、「サンプルと解説」を参照。 </div>		
指導方法及び留意点			
評価			
指導時間			

② サンプルと解説

個別の教育支援計画		ふりがな	
		氏名	
住所 連絡先	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇〇市〇〇町〇〇〇〇 〇〇〇〇 TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		
家庭・地域生活の状況	・父母と本人の3人家族 ・両親は共働き		
好きなこと 得意なこと (強み)	・部活動は剣道部に所属し、県大会に出場		
本人の様子	[学習]	・一斉の指示を聞き漏らしてしまうことがある	
	[運動・動作]		
	[生活スキル]	・提出物の期限を守ることが難しい	
	[行動]	・走り方がギクシャクしてぎこちない	
	[対人関係]	・空気を読めない発言があり、友人とトラブルになってしまうことがある。	
実態把握 チェックの結果			
希望・願い	本人	[現在]	部活動(剣道部)で県大会に出場し、優勝したい
		[将来] (3)年後	スポーツ推薦で、大学に入りたい
保護者		[現在]	学校でトラブルを起こさずに、卒業までがんばってほしい
		[将来] (3)年後	一人暮らしをしながら、大学に通って欲しい
合理的配慮	配慮の内容		所見等
	<ul style="list-style-type: none"> ・当初の要望：板書を写すのに時間がかかるので、スマホで黒板の写真を撮らせて欲しい。 ・合意形成後：教員が板書をデジカメで撮影したものを印刷して渡す。 		板書を写すことに時間を使わなくなったため、意欲的に授業に参加するようになった。
支援者・関係機関との連携	支援者・機関名	支援の役割	
	〇〇〇〇(精神科)	月1回の受診	
	〇〇放課後デイサービス	週3日	
	〇〇〇〇(相談支援事業所)	支援計画作成	
	〇〇〇〇(学習塾)	週2日	定期試験前1週間は毎日利用

・ 氏名とふりがなは、P.48の「表紙」とリンクして自動的に記載される。

・ 支援の方策や配慮事項を考えるにあたって、好きなこと得意なこと(強み)を把握する必要がある。

・ あてはまる(必要な)項目だけを記入する。無理に全項目埋める必要はない。

・ 実態チェックシートの結果が反映される。

・ 本人・保護者が考える希望・願いに向けて支援の方策や配慮事項を考えていくため、この項目は必須となる。本人・保護者から十分に聴き取る必要がある。

・ 本人・保護者と合意形成した配慮事項を記入し、次の学年に引き継ぐ。
・ 毎年度、内容については本人・保護者に確認するようにし、必要があれば変更、修正をしていく。

個別の指導計画 【配慮事項編】

		ふりがな			
		氏名			
学校・課程	〇〇高等学校〇〇課程	HR	〇年〇組	担任名	〇〇 〇〇
教科・領域等	配慮事項				
国語					<ul style="list-style-type: none"> ・ HR担任の名前を記入する。 ・ HR担任がこのファイルを作成する主体となる。
地理歴史					
公民					
数学	<small>・数量の関係を視覚的にイメージできるように、グラフなどで示すようにする。</small>		<small>・数量の関係をグラフで示すと、それを文字式で表すことができるようになった。</small>		
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「困難さの状態」に対する「指導上の工夫の意図」+「手立て」を記入。 ・ 困難さに改善がみられたり、手立ての修正が必要になった場合は、加筆・修正。 				<ul style="list-style-type: none"> ・ 取組の様子を簡潔に記入。 ・ 有効だった点、改善が必要だった点が記載されると、引継ぎ時に役立つ。
保健体育					
芸術					
外国語					
家庭					
情報					
理数					<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒の実態に合わせて、必要な教科・領域の欄を記入する。 ・ 空欄の方が多くなることもある。 ・ 各教科担当が記入できると、生徒の実態を多面的に捉えることができる。
総合的な探究の時間					
特別活動					
学校生活全体	<small>・生活全般について動作がゆっくりなので、一斉の指示の前に個別に指示を伝えるようにする</small>		<small>・事前に指示を伝えておくことで、余裕を持って活動に取り組めるようになった</small>		

個別の指導計画 【自立活動編】

ふりがな	
氏名	

- ・ 通級指導の担当者名を記入する。
- ・ 通級担当者は、このシートのみを作成する。

学校・課程	〇〇高等学校〇〇課程	HR	〇年〇組	担当者	
-------	------------	----	------	-----	--

中長期目標	・ 集団生活のルールやマナーを理解し、周りと協力して学校生活を送ることができる。				
	1学期	2学期			
短期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の特性を理解し、長所を生かした職業選択を意識する。 ・ 自分に合った学習方法を身につけ、赤点を取らないようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立活動の6区分27項目を関連付けて目標を設定する。 ・ 主語は生徒として記入する。 ・ 行動目標で記述し、評価しやすい表現を使用する。 		
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しい時や悲しい時、困った時など自分の気持ちと場面に合った表情を理解する。 ・ わからないことやできないことがあったら、適切な人物等に質問するとよいことを理解する。 				
指導方法及び留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の得意なことをピックアップするなど、自己分析をサポートする。また、人と適切なやりとりをする方法を具体的に伝える。 ・ 学習で苦勞していることも、工夫すればうまくいくかもしれない事を具体的な事例から伝える。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「〇〇できるようになった。」「〇〇する様子が見られた。」等、目標に対する達成度や取組の様子を具体的に記述する。 ・ 有効だった支援方法や手立て、課題等を記述し、次の指導につなげる。 		
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1, 2遅刻を反省し学校求人就職するため、努力することができた。また、進路実現に向けて、追認考査や定期考査に意欲的により組み、よい結果を得ることができた。頑張れば結果がついてくる事を学べたことは大きな成長につながった。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 50分1コマとして、指導時間を記入する。 		
指導時間	8				



1 学校サポートパッケージ 終わり